

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成25年4月～平成25年9月)

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392	中部国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/1	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8900	松山空港	福岡空港	着陸復行中、機首上げ操作が遅れたため、速度が増加し、脚操作の運用限界速度を超過した。	
4/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	バンコク	東京国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	東京国際空港	関西国際空港	上昇中、慣性航法装置と飛行管理装置が算出する位置情報に差異があることを示す計器表示があった。	
4/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J			定時整備中、胴体後部のサービス庫取付部のフレームに損傷を発見した。	
4/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	旭川空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、誤って管制指示高度から逸脱した。	
4/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	熊本空港	東京国際空港	降下中、客室高度が上昇していることを示す警報が作動した。	
4/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA340J	成田国際空港	中部国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	成田国際空港	シンガポール	運航整備中、化粧室内に誤った部品番号のトイレが取り付けられていることを発見した。	
4/4	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA785A	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504	東京国際空港	釧路空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に差異が生じたため、第1エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	レギュラー運航
4/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	東京国際空港	ソウル(金浦)	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	高松空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレード等に損傷を発見した。	
4/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	東京国際空港	大分空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
4/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
4/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	成田国際空港	シンガポール	上昇中、気圧高度補正の設定操作を誤ったため、管制指示高度を逸脱した。	
4/7	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8595			定時整備中、右主脚格納アクチュエーターに誤ったクランプが取り付けられていることを発見した。	
4/7	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8703	奄美空港	喜界空港	着陸後、ステアリングが不作為となったため、滑走路上で停止した。	レギュラー運航
4/7	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
4/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA707J	成田国際空港	サンディエゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	百里飛行場	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN	美保飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突の可能性があったため、離陸を中止した。	
4/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	巡航中、燃料油量表の表示に不具合が発生した。	
4/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、被雷により左主翼のウィングレット及びフラップ等が損傷した。	
4/11	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷によりレドームが損傷した。	
4/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	進入中、被雷により前脚格納庫が損傷した。	
4/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8982	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのガイドベーンに鳥衝突による損傷を発見した。	
4/11	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA302J	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	成田国際空港	小松飛行場	進入中、被雷により右側の水平安定板等が損傷した。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA15AN	函館空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアー警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	進入中、被雷により胴体前部及び機体の迎え角を検知するセンサー等が損傷した。	
4/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA605J	中部国際空港	ホノルル	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA221J	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
4/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	秋田空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	中部国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	成田国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	神戸空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットが脱落した。	
4/15	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	名古屋飛行場	新潟空港	出発前の点検で、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/16	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA301K	東京国際空港	釧路空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/17	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8704	鹿児島空港	屋久島空港	上昇中、客室高度の値が通常より高いので操縦室内を確認したところ、地上作業員と通話するためのハッチが確実に閉じられていなかった。	
4/18	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8196	福島空港	新千歳空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にすべきところ、OFF位置を少し超えて下げ方向に動かしたため、脚操作時の運用限界速度を超過した。	
4/18	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	松本空港	新千歳空港	着陸後、エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
4/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	那覇空港	空輸中、点検のために非常用電源で脚上げを実施後、通常電源で脚上げ操作を実施したが、操作レバー位置と脚位置が一致していないこと及び前脚格納扉が閉じていないことを示す計器表示があった。	
4/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	旭川空港	成田国際空港	上昇中、被雷によりレドーム及び右側の水平安定板が損傷した。	
4/19	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA346J	秋田空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	東京国際空港	シンガポール	巡航中、機長側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA217J	大阪国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	中部国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	新潟空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/22	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A			定時整備中、後方貨物室内の床下で腐食を発見した。	
4/22	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	東京国際空港	南紀白浜空港	進入中、誤って運用限界速度を超える速度で高揚力装置を展開した。	
4/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983	東京国際空港	大阪国際空港	離陸滑走中、抽気系統の空気ダクトが破損し、警報が作動したため、離陸を中止した。	
4/25	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	東京国際空港	宮崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/25	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A			整備作業中、非常用油圧系統のポンプ構成部品に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
4/26	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A	中部国際空港	仙台空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
4/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	百里飛行場	神戸空港	上昇中、被雷により胴体前部、機体の迎え角を検知するセンサー等が損傷した。	
4/26	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	新石垣空港	那覇空港	運航整備中、右側エルロンに被雷による損傷を発見した。	
4/27	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8362	成田国際空港	台北(桃園)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/28	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA02AJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	旭川空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	新千歳空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/28	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	アモイ	成田国際空港	離陸滑走中、左側の配電系統が不動作であることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
4/29	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ			定時整備中、運航乗務員用休憩スペース内の煙検知器の故障を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/2	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、前方の乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
5/5	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8654	広島空港	新千歳空港	運航整備中、第1エンジンのタービンブレードに損傷を発見した。	
5/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	高松空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/6	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアー警報及び気象レーダーが不作為であることを示す計器表示があった。	
5/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大分空港	大阪国際空港	着陸後の地上走行中、誘導路上で第2エンジンに火災が発生したことを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し消火装置を作動させた。	重大インシデント
5/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/7	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	八丈島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	バンコク	成田国際空港	運航整備中、左側の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
5/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	離陸直後、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットが脱落した。	
5/9	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA318J	福岡空港	成田国際空港	運航整備中、胴体側面の外部電源の接続部に損傷を発見した。	
5/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	関西国際空港	成田国際空港	出発前、誤って貨物室の天井部にコンテナを接触させたため、機体構造が損傷した。	
5/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA784A	成田国際空港	ニューヨーク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	成田国際空港	大分空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
5/10	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/10	エス・ジ・シ - 佐賀航空	セスナ式172P型	JA3954			耐久検査の書類検査において、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/10	エス・ジ・シ - 佐賀航空	セスナ式172P型	JA3918			水平展開による書類確認の結果、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/11	エス・ジ・シ - 佐賀航空	セスナ式172P型	JA3922			水平展開による書類確認の結果、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
5/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	東京国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、右側の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/16	日本航空	ボーイング式777-200型	JA710J	リュブリャナ(スロベニア)	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	東京国際空港	バンコク	運航整備中、非常脱出用スライドの機能点検を実施したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
5/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA320J	天津	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、中央翼部の構造部材に損傷を発見した。	
5/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、胴体後部のサービスパネル近傍の補強部材に腐食を発見した。	
5/18	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	福江空港	出発前の点検中、第1エンジンのプロペラ根部を覆っている部品の破損を発見した。	
5/20	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA301K	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	新千歳空港	運航整備中、胴体後部の上部にある航空機用救命無線機のアンテナが一部欠損しているのを発見した。	
5/21	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA09AN	函館空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/21	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	中部国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
5/21	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	宮古空港	那覇空港	進入中、風の急変により、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
5/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	新千歳空港	進入中、被雷により胴体及び外気温度計のセンサー等が損傷した。	
5/22	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	鹿児島空港	ソウル(仁川)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/23	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	巡航中、床下後方貨物室内に火災を示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地を変更した。	レギュラー運航
5/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、胴体後部の乗降用扉部における後方フレームに損傷を発見した。	
5/24	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	関西国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA51AN	岩国飛行場	東京国際空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にしたところ、脚の警報灯が点灯した。	
5/24	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA325J	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	宮崎空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	百里飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	那覇空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	那覇空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA357K	福岡空港	中部国際空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にしたところ、右主脚の警報灯が点灯した。	
5/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	長崎空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	台北(桃園)	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/30	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、整備作業中に操縦系統への油圧供給を停止させるバルブが作動したことを示す計器表示があった。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	成田国際空港	ホノルル	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	ホノルル	成田国際空港	巡航中、第1エンジンの抽気系統に不具合を示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	レギュラー運航
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/31	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8594	松山空港	福岡空港	進入中、先行機によるものと思われる後方乱気流に遭遇し、第2エンジンのプロペラトルクが一時的に運用限界を超過した。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	那覇空港	出発時、客室乗務員が非常脱出スライドのガードバーを床に固定するブラケットが逆向きに取り付けられていることを発見した。	
6/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	成田国際空港	小松飛行場	着陸後、抽気系統の空気ダクトの漏れを検知するセンサーに不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	那覇空港	上昇中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があった。	
6/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM			定時整備中、客室内で作動済みの酸素発生器を発見した。	
6/4	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	アンカレッジ	シカゴ	降下中、整備作業中に操縦系統への油圧供給を停止させるバルブが作動したことを示す計器表示があった。	
6/5	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	東京国際空港	大阪国際空港	運航整備中、左側の主脚格納扉の損傷を発見した。	
6/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			定時整備中、オブザーバー席側の酸素マスクから酸素が十分に供給されない不具合を発見した。	
6/5	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	関西国際空港	那覇空港	運航整備中、第1エンジンのファンカウル及び方向舵等に被雷による損傷を発見した。	
6/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	仙台空港	福岡空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があったため、スポットに引き返した。	
6/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	高知空港	東京国際空港	プッシュバック中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/7	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A			定時整備中、左側ナセルの外板に損傷を発見した。	
6/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	那覇空港	神戸空港	離陸前、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、胴体後部のサービスパネル近傍の補強部材に腐食を発見した。	
6/8	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、整備時に操縦系統への油圧供給を停止させるバルブの作動を示す計器表示があった。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	降下中、整備時に操縦系統への油圧供給を停止させるバルブの作動を示す計器表示があった。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	東京国際空港	台北(桃園)	巡航中、第1エンジンの推力が一時的に低下した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
6/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	東京国際空港	ロサンゼルス	巡航中、第1エンジンの滑油フィルターのみと滑油量の低下を示す計器表示があったため、目的地を変更し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	レギュラ-運航
6/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	那覇空港	神戸空港	運航整備中、右主翼外側のスポイラ パネルに鳥衝突による損傷を発見した。	
6/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	那覇空港	新石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/10	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8704	松山空港	福岡空港	降下中、機内と機外の差圧が通常より低く、ほぼ0を指示していた。	
6/11	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA615A	成田国際空港	香港	降下中、被雷により胴体の右側と主翼付根部のフェアリングが損傷した。	
6/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、左主脚取付部の補強パネルの腐食を発見した。	
6/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269	東京国際空港	小松飛行場	降下中、誤って運用限界高度を超える高度で高揚力装置を展開した。	
6/11	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	東京国際空港	佐賀空港	運航整備中、機内に搭載された一部の酸素ボトルの圧力が0になっていることを発見した。	
6/12	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA03AN	杭州	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	釜山	北九州空港	運航整備中、第2エンジンのインテークカウルに鳥衝突による損傷を発見した。	
6/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/14	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8935	那覇空港	久米島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	那覇空港	香港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/15	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	神戸島空港	上昇中、第1エンジンの推力が低下したため、引き返した。	レギュラ-運航
6/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	名古屋飛行場	花巻空港	上昇中、鳥衝突により第1エンジンから異音と振動が発生したため、引き返した。	レギュラ-運航
6/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA829J	ボストン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	東京国際空港	那覇空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	福岡空港	東京国際空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA354K	福岡空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	東京国際空港	熊本空港	運航整備後の書類確認の結果、右側主翼前縁の高揚力装置を防水するヒーターマットに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	大分空港	着陸時、客室ギャレー内のコンテナが移動し、床に落下した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	那覇空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	進入中、機長側のワイパーが不動作となった。	
6/21	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、胴体後部の乗降用扉のフレームに損傷を発見した。	
6/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA603A	関西国際空港	香港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	関西国際空港	東京国際空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があったため、スポットに引き返した。	
6/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	福岡空港	離陸滑走中、操縦席左側の操縦室窓が開き始めたため、窓を閉じて離陸した。	
6/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	宮崎空港	福岡空港	巡航中、第1エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を超過した。	
6/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	神戸空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8900	鹿児島空港	喜界空港	巡航中、被雷により左側のプロペラとフラップが損傷したため、目的地を変更した。	レギュラ-運航
6/25	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA02AJ			耐空検査の書類検査において、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/25	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA01AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/25	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA03AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
6/25	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA04AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA717A	ソウル(金浦)	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/26	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8526	福岡空港	那覇空港	巡航中、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
6/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	大分空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体中央部の外板に損傷を発見した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体後部の外板に腐食を発見した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体後部の外板に損傷を発見した。	
6/29	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	奄美空港	鹿児島空港	上昇中、減速操作が遅れたため、最大運用限界速度を超過した。	
6/30	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA338J	東京国際空港	高知空港	降下中、誤って飛行中に操作することが許容される位置を超えて、スピードブレーキレバーを操作した。	
6/30	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8941	東京国際空港	新千歳空港	到着後の点検の結果、通常、左右燃料タンクの差異修正時等以外には閉じておく燃料配管弁を開いたまま、運航を行っていたことが判明した。	
7/1	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	鹿児島空港	着陸復行中、高揚力装置の収納が遅れたため、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	東京国際空港	秋田空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/2	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	大阪国際空港	宮崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	神戸空港	新千歳空港	上昇中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
7/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA319J	関西国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	バンコク	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体前部及び方向舵等が損傷した。	
7/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	神戸空港	那覇空港	上昇中、燃料配管弁が開いていることを示すライトが点灯し、左右燃料タンクの燃料量に差異が生じた。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	那覇空港	福岡空港	降下中、被雷によりレドーム及び第1エンジンの逆推力装置の後端部が損傷した。	
7/3	朝日航洋	ソルスキ-式S-76C型	JA6901	元町ヘリポート	元町ヘリポート	運航整備中、エンジンの火災検知器が作動しない不具合を発見した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	新千歳空港	東京国際空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA65AN	徳島飛行場	東京国際空港	運航整備中、機内に搭載された一部の酸素ボトルの圧力が0になっていることを発見した。	
7/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
7/5	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA02AJ	成田国際空港	台北(桃園)	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	那覇空港	東京国際空港	降下中、前方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、一部の非常用照明灯がわずかにしか点灯しないことを発見した。	
7/6	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA336J	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/6	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	新潟空港	福岡空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	熊本空港	名古屋飛行場	ブッシュバック中、主翼前縁の高揚力装置に不具合が発生したことを示す計器表示が表示されたため、スポットに引き返した。	
7/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J			定時整備中、乗客用の酸素発生装置の1つが作動しない状態であることを発見した。	
7/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ	那覇空港	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	大阪国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA63AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/11	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	仙台空港	大阪国際空港	巡航中、一時的に後方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	新千歳空港	秋田空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
7/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	成田国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	那覇空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	熊本空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
7/13	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA02AN	中部国際空港	上海(浦東)	離陸直後、後方の乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	レギュラー運航
7/14	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	ボストン	成田国際空港	巡航中、油圧系統の油量が低下していることを示す計器表示があった。	
7/14	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8972	新石垣空港	宮古空港	運航整備中、操縦室内の消火ボトルの圧力が低下しているのを発見した。	
7/15	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	与論空港	着陸時、客室内照明のカバーが落下した。	
7/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	神戸空港	那覇空港	進入中、誤って管制指示高度から逸脱し、対地接近警報装置が作動した。	
7/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8992	那覇空港	宮古空港	離陸滑走中、管制官の指示により離陸を中止した。	
7/16	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	大阪国際空港	花巻空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J			定時整備中、乗降用扉の非常用脱出スライドを作動させたところ、スライドが展開しなかった。	
7/17	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	久米島空港	巡航中、貨物室内に煙が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	レギュラー運航
7/17	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8997			定時整備中、左主翼上面の外板に腐食を発見した。	
7/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	福岡空港	仙台空港	上昇中、乗降用扉及び後方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
7/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8981	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA617A	バンコク	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	秋田空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	大分空港	大阪国際空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	グラス	アンカレッジ	着陸後、すべてのエンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/19	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J	ボストン	成田国際空港	巡航中、右燃料タンクの燃料ポンプに不具合が発生したことを示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	レギュラー運航
7/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA814A	フランクフルト	東京国際空港	運航整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
7/20	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	鹿児島空港	沖永良部空港	上昇中、客室内で異音が発生し、機内の与圧が低下したため、引き返した。	レギュラー運航
7/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	関西国際空港	東京国際空港	進入中、脚上げ操作を実施したが、脚操作装置に不具合があることを示す計器表示があったため、非常脚下げを行った。	
7/22	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8703	鹿児島空港	喜界空港	離陸滑走中、第1エンジンのタービン温度が高いことを示すライトが点灯したため、離陸後引き返した。	レギュラー運航
7/23	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8266	ソウル(金浦)	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体の左側が損傷した。	
7/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	仙台空港	広島空港	運航整備中、防水装置の不具合を示す計器表示があった。	
7/25	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/26	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA56AN	那覇空港	新石垣空港	着陸時、不適切な操作により機体尾部を滑走路面に接触させた。	
7/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	福岡空港	仙台空港	降下中、被雷により胴体下部及び左側のウイングレットが損傷した。	
7/27	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	新千歳空港	花巻空港	降下中、被雷により左側ウイングレットのフェアリングが損傷した。	
7/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA609J	ホノルル	成田国際空港	運航整備中、左主翼の外側フラップの後縁に損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、左側の水平安定板の前縁部に損傷を発見した。	
7/28	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA619A	大連	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、無線機の送信状態が継続したままとなっていることを示す計器表示があり、管制機関との通信ができなくなった。	
7/30	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	高知空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA348J	東京国際空港	徳島飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	神津島空港	上昇中、第2エンジンのトルク計の指示が低い値を示したため、引き返した。	ルキョウ-運航
8/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	福岡空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	熊本空港	東京国際空港	上昇中、燃料ポンプの作動状態確認等が不十分であったため、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
8/2	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA57AN	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	成田国際空港	ヘルシンキ	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8358	成田国際空港	大連	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	東京国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	熊本空港	中部国際空港	上昇中、被雷により胴体の下部が損傷した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8198	長崎空港	東京国際空港	上昇中、被雷により右側の主翼端部が損傷した。	
8/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	奄美空港	上昇中、被雷により右側エレベーター及び胴体下面等が損傷した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA621A	シンガポール	成田国際空港	運航整備後の書類確認の結果、乗客用座席に誤った部品番号のベルトが取り付けられていることを発見した。	
8/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、胴体前部の外板に損傷を発見した。	
8/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	宮崎空港	東京国際空港	試験飛行中、各脚にある非常脚下げハンドルを引いたところ、前脚を下げるためのハンドルを引くことができなかった。	
8/7	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	帯広空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	成田国際空港	那覇空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
8/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	中部国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/8	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	新千歳空港	仙台空港	上昇中、第2エンジンの振動値が高い値を表示し、到着後の点検でタービンブレードの一部が損傷しているのを見つけた。	
8/9	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA218J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	名古屋飛行場	福岡空港	運航整備中、非常用発電機に不具合が発生していることを示す計器表示があった。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA56AN	大館能代空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA782A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA18AN	那覇空港	新石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA01MC	釜山	北九州空港	運航整備中、左右のエンジン制御装置用のソフトウェアのバージョンが、同一の機体で混用が禁止されている種類であることを発見した。	
8/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8313	釧路空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	東京国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	大阪国際空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA713A	岡山空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	福岡空港	着陸後、駐機場に向かうために右旋回を行ったところ、操縦室前方右側の窓が意図せず開いた。	
8/12	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	東京国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
8/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	東京国際空港	北九州空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/13	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA609A	成田国際空港	香港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/13	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA05AJ	那覇空港	成田国際空港	離陸後、不適切な操作により機速が維持できず、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA813A	東京国際空港	フランクフルト	運航整備中、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA808A	台北(松山)	東京国際空港	水平展開の結果、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	熊本空港	東京国際空港	水平展開の結果、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA604A			定時整備中、胴体前部の床構造部に損傷を発見した。	
8/15	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	調布飛行場	大島空港	進入中、スタビライザートリムに不具合が発生した。	
8/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA622A	成田国際空港	シンガポール	降下中、左側の配電系統が不動作であることを示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	レギュラー運航
8/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置に被雷による損傷を発見した。	
8/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	福岡空港	松本空港	着陸時、機内の天井パネルの一部が外れた。	
8/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	松山空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	成田国際空港	大分空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	新千歳空港	進入中、ウィンドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	新石垣空港	那覇空港	上昇中、被雷により胴体中央部が損傷した。	
8/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	三沢飛行場	大阪国際空港	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	東京国際空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M			定時整備中、非常用脱出スライドを作動させたところ、スライドに取り付けられた照明が点灯しなかった。	
8/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福岡空港	大阪空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8357			定時整備中、胴体後部の外板に腐食を発見した。	
8/23	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	秋田空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	新千歳空港	上昇中、被雷により胴体前部及び右側フラップ等が損傷した。	
8/23	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	宮崎空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	レギュラー運航
8/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	大阪国際空港	福島空港	巡航中、被雷により胴体前部が損傷した。	
8/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	仙台空港	巡航中、被雷により胴体前部が損傷した。	
8/24	朝日航洋	セスナ式560型	JA02AA	新潟空港	名古屋飛行場	運航整備中、システムの不具合や不動作を示す表示器や警報灯がすべて点灯した。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	中標津空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	熊本空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA812A	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	大阪国際空港	仙台空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/25	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	花巻空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
8/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA656J	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、被雷により右側エルロン及び第1エンジンの逆推力装置が損傷した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	青森空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/26	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	函館空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
8/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	大阪国際空港	新潟空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	富崎空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
8/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	新千歳空港	福岡空港	空中待機中、被雷により胴体及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
8/30	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	新潟空港	福岡空港	降下中、被雷により前脚扉及び胴体後部等が損傷した。	
8/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J	成田国際空港	福岡空港	降下中、被雷により左側エレベーターと主翼端部が損傷した。	
8/31	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8973	与那国空港	那覇空港	上昇中、第2エンジンの滑油圧力が低下していることを示す計器表示があったため当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地を変更した。	レギュー運航
8/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	成田国際空港	福岡空港	運航整備中、外気温度計のセンサー及び右側のウィングレット等に被雷による損傷を発見した。	
8/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、胴体上部及び第2エンジンの逆推力装置等に被雷による損傷を発見した。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA703J	中部国際空港	ホノルル	運航整備中、非常脱出装置を動作させるバッテリーを点検したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
8/31	日本航空	ボーイング式737-800型	JA331J	広島空港	東京国際空港	上昇中、被雷により左側エレベータータブ及び方向舵が損傷した。	
9/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8365	那覇空港	東京国際空港	降下中、不適切な操作により機速が維持できず、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	松山空港	大阪国際空港	巡航中、被雷により胴体及び右側エレベーターが損傷した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	成田国際空港	旭川空港	運航整備中、無線機のアンテナ及び補助動力装置の排気口等に被雷による損傷を発見した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置及び垂直安定板に被雷による損傷を発見した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/1	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	鹿児島空港	奄美空港	巡航中、被雷により胴体左側及び右側エレベーター等が損傷した。	
9/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷により胴体前部及び前方の電子機器室等が損傷した。	
9/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	長崎空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8960			装備品整備中、非常脱出用スライドの耐圧試験を実施したところ、加圧中にスライドの一部が破損した。	
9/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により前方の電子機器室扉及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
9/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	大阪国際空港	大分空港	上昇中、被雷により胴体前部及び方向舵が損傷した。	
9/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	大分空港	上昇中、被雷により右側エレベーター及び左主翼のフラップが損傷した。	
9/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	高松空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体中央部が損傷した。	
9/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	熊本空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	福岡空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA624A	香港	成田国際空港	上昇中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA308J	東京国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	北九州空港	東京国際空港	巡航中、外気温度計が不動作となり、自動操縦装置が使用できなくなった。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	宮崎空港	上昇中、被雷により左側の水平安定板及び右主翼のフラップ等が損傷した。	
9/4	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA03MC	北九州空港	東京国際空港	上昇中、機長側の慣性航法装置と飛行管理装置が不動作となった。	
9/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D	福岡空港	東京国際空港	上昇中、第2エンジンから異音振動が発生し、エンジンの排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	レギュー運航
9/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/5	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA625A	成田国際空港	バンコク	運航整備中、客室内の携帯用酸素の一部に圧力低下を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事象の概要	備考
9/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA337J	新千歳空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA316J	新千歳空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/6	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA01AJ	成田国際空港	ソウル(仁川)	巡航中、搭載するすべての飛行管理装置が故障したため、引き返した。	レギュラー運航
9/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	ソウル(金浦)	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの高圧圧縮機のブレードに鳥衝突による損傷を発見した。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	東京国際空港	旭川空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA610A	広島	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/8	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8594	奄美空港	喜界空港	上昇中、左右の発電機に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	レギュラー運航
9/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	大阪国際空港	仙台空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示とともに、ブレーキにも不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
9/9	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			運航整備後の書類確認の結果、後方貨物室内のカーゴコンテナを固定及び移動させる装置に組み込まれたガイドロックに誤った部品が使用されていることが判明した。	
9/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8266	東京国際空港	東京国際空港	上昇中、第2エンジンの滑油圧力が低下したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	レギュラー運航
9/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	東京国際空港	関西国際空港	進入中、管制機関から着陸許可を受けて使用予定であった滑走路に他の航空機(回転翼航空機)が進入してきたため、管制機関からの着陸復行の指示に従い、復行した。	重大インシデント
9/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	バンコク	成田国際空港	上昇中、鳥衝突により第3エンジンのファンブレードが損傷した。	
9/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	岡山空港	東京国際空港	降下中、鳥衝突により第2エンジンのファンケース内部のパネル等が損傷した。	
9/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	青森空港	運航整備中、非常脱出用スライドの機能点検を実施したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
9/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/12	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、右側の水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
9/12	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	広島空港	東京国際空港	定時整備中、客室内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
9/12	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA322J	東京国際空港	青森空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
9/13	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、左側の水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
9/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	鹿児島空港	那覇空港	上昇中、燃料ポンプの作動状態確認等が不十分であったため、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	庄内空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	東京国際空港	北京	運航整備中、非常時に機内の非常用照明灯が点灯する位置にスイッチを操作したところ、非常時ではないにもかかわらず、すべての非常用照明灯が点灯した。	
9/16	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	釧路空港	巡航中、第2エンジンの前段部の圧縮機が氷と思われる異物の吸い込みにより損傷した。	
9/16	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	福岡空港	天草飛行場	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	レギュラー運航
9/18	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	青森空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	仙台空港	新千歳空港	運航整備中、エンジン始動用のスタートバルブと空気ダクトを結合するクランプに誤った部品が使用されていることが判明した。	
9/18	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	大島空港	調布飛行場	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点滅した。	
9/18	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	大島空港	調布飛行場	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	福岡空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	高松空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	新千歳空港	松本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	新千歳空港	東京国際空港	降下中、気象レーダー及びウィンドシアア警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	東京国際空港	東京国際空港	試験飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX			機体受領後の書類確認の結果、救命胴衣の一部に誤った部品番号のものが搭載されていることが判明した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	東京国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/27	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	岡山空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンのファンケース内部のパネル等に鳥衝突による損傷を発見した。	
9/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA608J	成田国際空港	香港	巡航中、機長側の酸素マスクに接続するホースが外れた。	
9/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	運航整備中、両主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
9/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	